

## 英語のジョーク宅配便

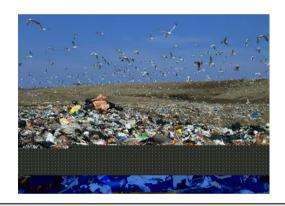
Vol. 135 November 5, 2012

## **OUR MISSION STATEMENT**

「人を知る最善の方法は、苦しい仕事を一緒にすることと、ジョークを言ってみること」と言います。 これを「英語で発信」というのが本紙の使命で、受動から能動への一歩です。 「英語のジョークを楽しむ会」が活動領域をさらに広げようという試みです。 地球の一体化が益々進む時代、「英語でジョークを」は、新しい意義を加えるでしょう。

英語のジョークを楽しむ会(Joke-Loving Club=JLC) 代表・宮本倫好

- ●本紙は、原則として、毎週月曜日に配信します。
- 執筆者は右の五名の本会会員です。相原悦夫、岡田茂富、田村公雄、土屋政雄、豊田一男
- □■本日のお届け品: 何のための観光旅行?



It's hard to understand a person who travels thousands of miles to admire scenery, and then proceed to litter it with bottles and beer cans.

## 【語句と和訳】

litter  $\sim$ with . . . 「 $\sim$ を. . . で散らかす」 proceed to do 「 に取りかかる」

理解しにくいことは、何千マイルも旅をして風景を称賛しに出かける人がそこをビンやビール缶で 散らかし始めることだ。

## 【笑いのツボ】

富士山はいつまでたっても「世界遺産」になりません。

●担当は、豊田一男でした。